

平成元年 2 月 南座

主な配役

昼の部

「船に乗り遅れた女」

常子の夫淳三(藤山寛美) 売店係常子(四条栄美) 三原君子(井上英以子)
小荷物係木村修一(都築謙次郎) 霧子の叔母留子(義士廼屋緑) 南港勤務員国本(曾我廼家八十吉) 同 後藤(曾我廼家寛太郎) 魚市場の人野元(梅大路満) 乗船客の母親友江(岸本康子) 乗船客大江(御陵多栄子) 同 宮下(藤枝由美江) 旅行の夫北野(結城市朗) その妻藤子(宮村八須絵) 乗船客大山(白羽大介) 同 米村(喜多康樹) 同 江田(仲圭介) 出稼ぎの客加藤(木曾川秋美) 同 川上(関口義郎) 同 長女美智子(歌園香織) 同 次女鮎子(里美羽衣子) 迎えに来ている男(甲斐正法) 同 女(田辺波子) 降船客西山(沢田光生) 同 一(曾我廼家一二三) 同 二(瀬々良木澄江) 同 三(千葉由香) 同 四(藤田功次郎) 同 五(北真奈美) 食堂従業員冴子(花井万津恵) 同 露子(川奈美弥生) 同 調理師市本(曾我廼家玉太呂) 重田の妻咲子(滝由女路) 食堂主任重田(高田次郎)

「南地大和屋へらへら踊り」

大和屋男衆由やん(藤山寛美) えんの娘美佐子(藤山直美) 中山えん(酒井光子) 大和屋主人阪口祐三郎(高田次郎) 芸者笑鶴(四条栄美) 大和屋女将きみ(井上英以子) 芸者初丸(滝由女路) 同 いろ香(御園恵美子) 稲山清太郎(中川雅夫) 湯どうふ屋久造(八木五文楽) 同 女房おとせ(岸本康子) 中糸の女将お芳(義士廼屋緑) 巴屋の女将お千代(御陵多栄子) 源吉の女房お兼(宮村八須絵) 商工会議所会頭藤沼(曾我廼家五九郎) 貿易振興会会長勝原(梅大路満) 大阪電鉄社長鳥井(曾我廼家八十吉) 大和屋男衆政どん(曾我廼家玉太呂) 東西屋勇吉(曾我廼家寛太郎) 芸者菊千代(藤枝由美江) 同 梅香(花井万津恵) 同 玉勇(川奈美弥生) 同 若次(歌園香織) 銀行頭取馬谷(結城市朗) 警察署長束山(仲圭介) 神主榎田(喜多康樹) お抱え車夫源吉(白羽大介) 煮豆屋(沢田光生) 町内の青年団山川(都築謙次郎) 同 木村(曾我廼家一二三) 仲居お松(田辺波子) 同 お作(瀬々良木澄江) 湯どうふ屋の客甲(木曾川秋美) 同 乙(関口義郎) 源吉の娘おその(千葉由香) 芸者久栄(里美羽衣子) 同 雪子(北真奈美) 通行の人(甲斐正法・藤田功次郎)

夜の部

「志賀廼家・義士廼家」

狂言作者菊島清司(藤山寛美) 志賀廼家晩鐘(高田次郎) 晩鐘の女房お秋(四条栄美) 蝶三の女房お里(井上英以子) 志賀廼家弁慶(中川雅夫) 義士廼屋いのしし(曾我廼家五九郎) 頭取工藤(八木五文楽) 羽衣屋お蔦(滝由女路) 洋之助の妻時子(御園恵美子) 料亭仲居お松(岸本康子) 親戚綾子(義士廼屋緑) 綾子の夫串本(梅大路満) 羅紗屋の若旦那洋之助(曾我廼家玉太呂) 町の男仙太(曾我廼家八十吉) 曾我廼家笑蝶(曾我廼家寛太郎) 町の男伝吉(都築謙次郎) お秋の娘鈴子(川奈美弥生) 近所の娘京子(花井万津恵) 同 美代子(歌園香織) 曾我廼家蝶三(喜多康樹) 演芸新報記者伍堂周風(白羽大介) 家令役の男小川(結城市朗) 不動産業土田(仲圭介) 土田の店の者木川(関口義郎) 料亭の帳場甚助(木曾川秋美) 狂言方小林(曾我廼家一二三) 役者延蝶(甲斐正法) 同 鶴次(藤田功次郎) 料亭の客(沢田光生・田辺波子) 料亭の仲居お菊(瀬々良木澄江) 同 お末(里美羽衣子) 同 おとし(千葉由香) いのししの女房おきぬ(宮村八須絵)

「梅ごよみ娘数え唄」

桶屋源助(藤山寛美) 源助の妹お梅(藤山直美) 源助女房おこま(四条栄美) 芸者小春(井上英以子) 同 小菊(滝由女路) 同 小雪(御園恵美子) 近江屋長男庄太郎(中川雅夫) 庄太郎女房お照(藤枝由美江) 近江屋次男庄二郎(都築謙次郎) 分家庄兵衛(曾我廼家五九郎) 庄兵衛女房おふく(御陵多栄子) 町年寄喜右衛門(八木五文楽) 近江屋手代文七(曾我廼家玉太呂) 筆墨の卸商人佐吉(曾我廼家八十吉) 長屋の人おかめ(義士廼屋緑) 同 善吉(曾我廼家寛太郎) 茶店の亭主卯平(白羽大介) 卯平の女房お安(岸本康子) 近所の女房お松(宮村八須絵) 土地仲買人権九郎(梅大路満) 近江屋女中お芳(花井万津恵) 同 お光(川奈美弥生) 長屋の人竹三(木曾川秋美) 町年寄彦造(結城市朗) 近江屋の親類太兵衛(喜多康樹) 近江屋丁稚長松(曾我廼家一二三) 長屋の人勘太(仲圭介) 同 おつる(瀬々良木澄江) 弥五郎の娘おふさ(北真奈美) 茶店の客お甲(田辺波子) 同 万介(甲斐正法) 天満宮の巫女千草(歌園香織) 茶店の娘お花(里美羽衣子) 参詣の人(関口義郎・藤田功次郎・千葉由香) 同 老人(沢田光生) 近江屋番頭忠助(高田次郎) 近江屋女房お千代(酒井光子)